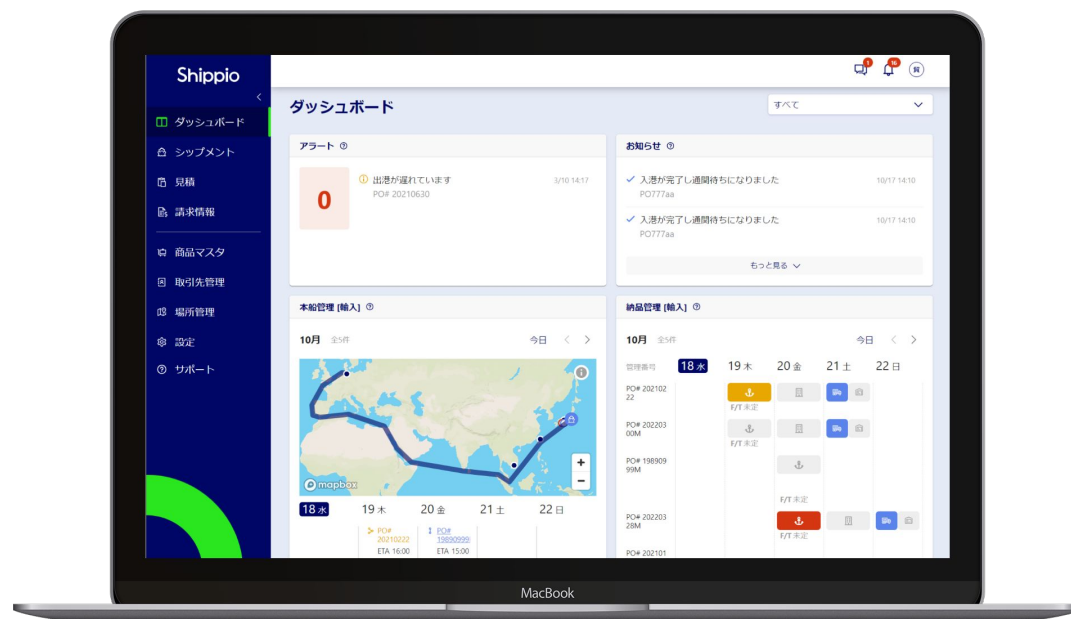


Shippio 活用事例集

～サプライチェーン・貿易の可視化を実現～



Shippio Platform の実績

数十人規模～大手企業まで

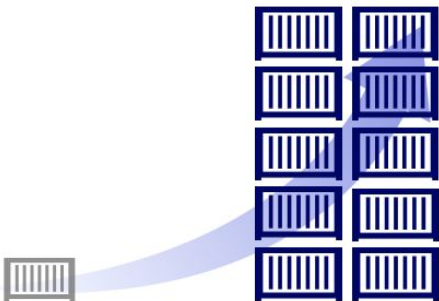
プラットフォーム利用企業数

1500社以上

月間取扱コンテナ本数

10倍以上

2024年実績 / 2023比



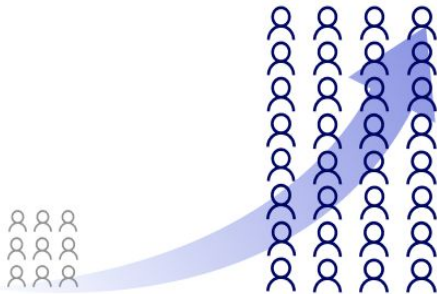
2023

2024

利用者数

約3.6倍

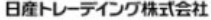
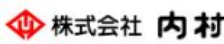
2024年実績 / 2023比



2023

2024

導入企業

 豊田通商		 双日株式会社		 株式会社東洋トランス
 健康にアイデアを	 アイリスオーヤマ			 SBSグループ For Your Dreams.
 愛は食卓にある。		 日産トレーディング株式会社	 握りだそう、自然の力。	 株式会社ヤマタネ
 NIHON KOHDEN	 Every coffee, every moment	 国際紙パルプ商事株式会社 KOKUSAI PULP&PAPER CO.,LTD.	 貢茶 Gong cha	
 GSI Creos	 Kyorin	 PILOT		 福山通運グローバル株式会社 FUKUYAMA TRANSPORTING GLOBAL CO.,LTD.
 ORION	 前田製作所	 株式会社 内村	 フランスベッド	 未来を築く、未来を運ぶ 中央倉庫
 HOTEI ホテイフーズ	 酒井化学	 窓辺をかえる、明日がかわる。		 Logitem International Corp.
 SHIONO	 TAKEDA	 株式会社 共和	 株式会社 協成	 Mitsui & Co. Global Logistics, Ltd. 三井物産グローバルロジスティクス

Solution

ソリューション概要

フォワーディングとITソリューションをワンストップで提供

Shippioが展開する3つの事業

Shippio
Platform

Shippio Forwarding



フォワーディング+クラウド

日本初のデジタルフォワーディングで、
AI時代の新たな貿易体験を提供

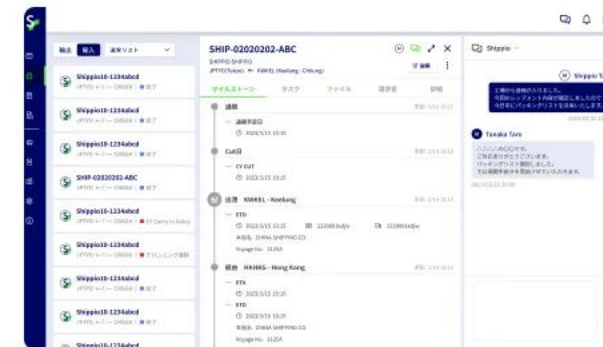
Shippio Cargo



荷主向け貿易業務クラウド

貨物状況の可視化・関係者との連携を通じて
より高度なサプライチェーンを実現

Shippio Works



国際物流事業者向けクラウド

タスクや情報の一元管理を通じて、
壮大な伝言ゲームをゼロに

活用事例

- 貿易実務全体の効率化・可視化を推進し、貿易業務工数を30-60%削減
- 本船動静が自動更新され、関係者での一覧閲覧を実現
- 情報がプラットフォーム上に集約されるので、関係部署への変更依頼や共有がスムーズに

豊田通商さまの課題

- 船の遅延が多発し、遅延による調整業務の負荷が増大
- 納期遅延や想定外の価格転嫁による顧客離れのリスク
- アナログ管理による、業務工数とヒューマンエラーリスクの増加

Shippioとの取り組み

- 本船動静が自動で更新され、遅延状況も一覧管理が可能
- スモールスタートかつクイックに導入・効果検証が可能



事業内容	総合商社
貨物	金属・リチウム
貿易内容	輸入
会社規模	従業員：~70,000人
利用サービス	Shippio Forwarding、Shippio Cargo

株式会社前田製作所 さま

- 米国法人(CNEE)との書類授受や動静確認の業務工数を50%削減
- 物流事業者(海貨業者や梱包会社)の利用により、出荷前のコミュニケーション工数削減
- 貿易情報と社内外のコミュニケーションを一元管理することで、標準化された業務フロー構築

前田製作所さまの課題

- 営業が貿易実務を兼任することによる業務の属人化
- 工場出荷手配やバンプラン／ブッキング指示の工数増加
- 輸送リードタイムの長期化による管理工数の増加

Shippioとの取り組み

- 貿易業務初心者でも迷わずに利用できるデザインと機能
- 他社フォワーディング案件も一元管理が可能



事業内容

建設機械製造／販売／レンタル業

貨物

建材機械製造

貿易内容

輸入

会社規模

従業員:~1,000人

利用サービス

Shippio Forwarding

アゼアス株式会社 さま

- 納期調整業務は、伝言ゲームのような重複業務が 75%削減
- 関係者がクラウドサービスを利用することで
複数の組織間での情報共有の工数が 70%以上削減

アゼアスさまの課題

- 取扱商品の需要急拡大により、オペレーション業務の負荷が増加
- コア業務であるSCM最適化(改善活動)に注力できない状況

Shippioとの取り組み

- クラウドサービスによる情報共有によって、貿易業務の負担軽減と効率化を実現



事業内容

医療消費財卸

貨物

医療消費財

貿易内容

輸入

会社規模

従業員:~1,000人

利用サービス

Shippio Forwarding

ライフオンプロダクツ株式会社 さま

- 本船動静確認 / 納期調整の工数が 120分 / 日→30分 / 日と
コミュニケーションコストを 75%以上削減
- 管理者は、毎日 5分で全体状況を把握可能に
- 倉庫と動静状況を共有することで、ドレーの待機料も改善



ライフオンプロダクツさまの課題

- コロナ以降の海上運賃の高騰により、会社としてコスト改善に注力
- 本船遅延による納期調整が増加し、
倉庫 / 営業との連携が煩雑化
- 調整業務の増加により、コスト改善に
注力できない状況

Shippioとの取り組み

- クラウドサービスによる本船動静のリアルタイムな把握により、他部署や納品先外部倉庫とのコミュニケーションの円滑化

事業内容	専門商社
貨物	インテリア・雑貨
貿易内容	輸入
会社規模	従業員：~1,000人
利用サービス	Shippio Forwarding

CALL & RESPONSE株式会社 さま

- 運賃・輸送費削減でコストダウンを実現
- 書類・連絡を一元管理し工数を 5分の1に削減
- 担当交代時も情報共有が円滑化し、納期リスク低減

CALL & RESPONSEさまの課題

- フォワーダーと通関業者が別々で、書類や請求のチェック作業が煩雑だった
- 連絡手段が多く、担当者不在や返信待ちによる待機時間が膨大だった
- 納期の遅れが売上や在庫リスクに直結し、迅速な管理が難しかった

Shippioとの取り組み

- 貿易実務の不可を軽減し、企画・デザインに専念できる体制の構築
- 物流コストを削減し、利益率を維持
- 社内外の連携を一元化し、属人化を防ぐ



事業内容	メンズアパレルブランド
貨物	衣類
貿易内容	輸入
利用サービス	Shippio Forwarding

ナカ工業株式会社 さま

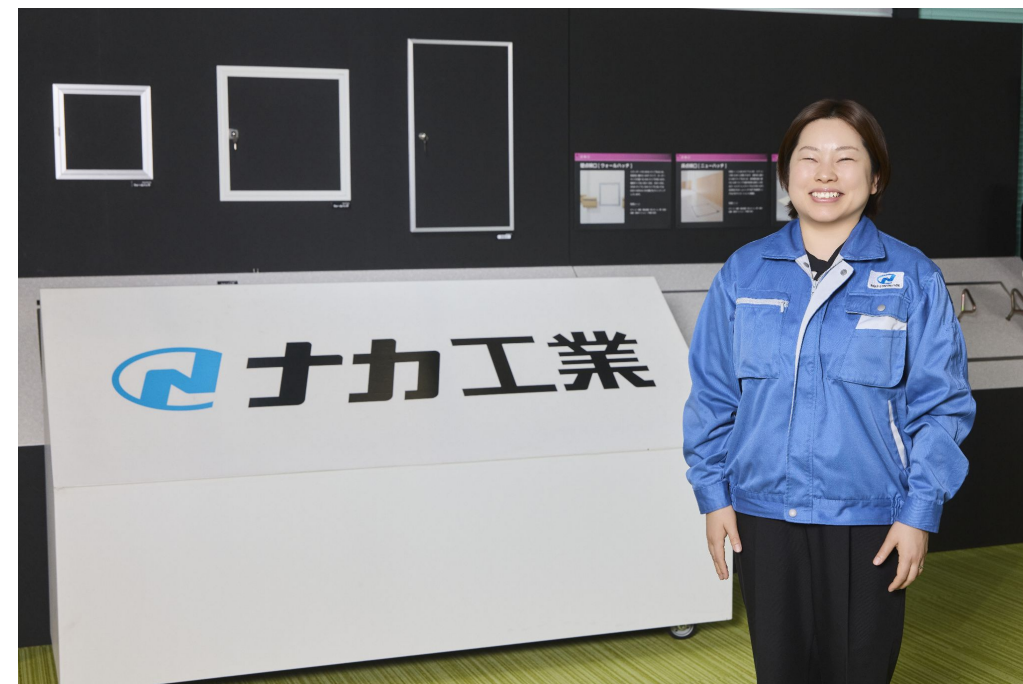
- 輸送コストとプロセスの完全な「見える化」を実現
- 属人化解消し、社内関係者からの問い合わせがほぼゼロに
- 書類電子化で検索性向上と保管スペースも不要に

ナカ工業さまの課題

- 輸送費がブラックボックス化し、原価の妥当性が評価できなかった
- 進捗確認や書類催促のメール・電話が多く、購買交渉や原価分析手申しきれなかった
- 書類の原本保管により、過去書類の検索性が低かった

Shippioとの取り組み

- 貿易条件をEX Worksへ切り替え、現地集荷からコスト透明化へ
- Shippioを業務のハブとすることで、社内関係者の問い合わせはほぼゼロに
- すべての書類を電子化することで、検索性が向上し、倉庫保管スペースも不要に



事業内容

医療・福祉関連品製造

貨物

コイル材・樹脂コンパウンド

貿易内容

輸入

会社規模

従業員：～1,000人

利用サービス

Shippio Forwarding

株式会社ダイフク さま

- 2人でDXを推進し、進捗可視化で確認業務を大幅短縮
- 異動時も「Shippio Cargo」で案件対応をカバー
- 案件別チャットでパートナー企業との情報共有が円滑化

ダイフクさまの課題

- 部署ごとの個別対応による業務負担の増大
- 新型コロナウイルス感染症や世界有事による物流遅延に対する問い合わせ増加

Shippioとの取り組み

- 海外物流の業務効率化と情報の可視化
- DX推進による貿易業務の自動化



事業内容

マテリアルハンドリングメーカー

貨物

自動車生産ライン向けシステム等

貿易内容

輸入

会社規模

従業員:10,000名～

利用サービス

Shippio Cargo

株式会社明治フーズマテリア さま

- 社内外の調整や付随業務の負担を大幅削減
- 通関業者の事前車両予約確保により、コンテナ不足解消
- 業務効率化で最大月間 33時間/人の時間を削減



明治フーズマテリアさまの課題

- 案件増加に伴う「業務負荷」の増大と慢性的な逼迫があった
- 「高齢化」による知識やノウハウの継承に難しさがあった
- 人員不足により効率化が急務となっていた

Shippioとの取り組み

- 業務の「見える化」と「効率化」を実現し、業務全体を改善
- 分析や企画等のコア業務に集中する時間の確保

事業内容

砂糖類、澱粉糖類、穀類の販売および輸出入

貨物

砂糖類、糖化製品、食材等

貿易内容

輸出入

会社規模

従業員:~100名

利用サービス

Shippio Forwarding、Shippio Cargo

YKK AP株式会社 さま

- 発注フォーマット見直しで登録・集約工数を大幅削減
- 業務の可視化で属人化解消・働きやすさ向上
- 円滑なコミュニケーションと計画的な業務運営を実現

YKK APさまの課題

- 発注書式が6種類に及ぶなど、非効率で属人化した業務プロセスが存在していた
- 担当者の感覚に頼った状況把握と、データに基づかない業務運営をしていた
- 自社での大規模なシステム開発における、コストとノウハウに限界があった

Shippioとの取り組み

- 海外売上高の倍増という経営目標を支える、強固な国際物流基盤の構築
- 全社的な「DX総合戦略」の一環としての、物流部門のDX推進
- データ活用による、在庫計画や発注業務の高度化



事業内容

建築用工業製品の設計、製造、施工および販売

貨物

窓、サッシ、シャッター等

貿易内容

輸出

会社規模

従業員:10,000名～

利用サービス

Shippio Cargo

- 作業効率向上により、残業時間は半分以下へ
- 情報の一元集約により、メール・電話件数の大幅削減



東海さまの課題

- メールとExcelに頼る方法では、効率的な業務が難しく残業が常態化
- 船の遅延発生の際に、関連部門へ何度も同じ連絡を実施
- 1日に何10件もの問い合わせが集中。メール・電話の対応工数が膨大だった

Shippioとの取り組み

- どの書類がどの案件のものが一目瞭然になり、残業時間は半部以下へ
- 関係者全員が同じ画面を見て「今どこまで進んでいるのか」を一目で把握可能に
- Shippioを見れば情報が揃うので、「いつ入るの?」「書類はどれ?」という質問が激減

事業内容	ライター及びその他の喫煙具の製造、仕入並びに販売
貨物	ライターや着火具など
貿易内容	輸入
会社規模	従業員:30名~
利用サービス	Shippio Cargo

- スケジュール可視化で電話・メールが大幅軽減
- 電子化で紙保管不要、検索も容易に
- チャット履歴で連絡ミス減少、負担の大幅軽減



TTSさまの課題

- 船や倉庫の予定変更に合わせて、都度メール・電話が多発していた
- インボイスやパッキングリストなど紙書類の管理・検索が煩雑だった
- 営業から「いつ入るの？」問い合わせに毎回同じ情報を伝えていた

Shippioとの取り組み

- 引き継ぎ不足を補うシンプルな輸入管理体制の整備
- 電話・メールの負担を減らし、残業とストレスの抑制
- 紙ベース業務をオンライン化し、電帳法への対応

事業内容

カセットボンベ、カセットコンロの製造・販売並びに輸出入事業

貨物

カセットコンロ、カセットボンベ等

貿易内容

輸入

会社規模

従業員:10名~

利用サービス

Shippio Cargo

- 月間最大150時間の大幅な工数削減
- 顧客からの問い合わせ減少による顧客満足度の向上
- 情報を一元管理し、社内・海外拠点の連携を円滑化、業務効率を大幅改善

三井物産グローバル ロジスティクスさまの課題

- 輸送ごとに多発するメール連絡による業務の非効率化
- デジタル化の必要性は認識も、自社開発はコスト・人員面で非現実的だった
- 深刻化する人手不足への対応

Shippioとの取り組み

- 「DX総合戦略」の一環としての、フォーワーディング業務のDX推進
- 人手不足への対応と、社内業務の効率化
- デジタルツール活用による、顧客体験価値の向上



事業内容	国際複合輸送業、倉庫業、通関業
貿易内容	輸出入
会社規模	従業員:2,000名~
利用サービス	Shippio Works

福山通運グローバル株式会社 さま

- 自動トラッキングで月 10～20時間を削減
- チャットで情報精度と伝達速度が向上
- 伝達ロス削減で 1案件あたり 15～30分短縮

福山通運グローバルさまの課題

- 繁忙期には1人あたり1時間以上の本船動静確認作業が必要で負担が大きかった
- 情報が担当者間で分散し、全体の進捗や内容が見えにくい
- 業務が属人化しており、担当者不在時の対応が滞る

Shippioとの取り組み

- 高精度の本船動静情報を簡単に取得する
- 業務効率化・標準化を超え、物流プロセス全体を変革する



事業内容

フォワーディング業務、通関業

貿易内容

輸入

会社規模

従業員:~100名

利用サービス

Shippio Works

株式会社東洋トランス さま

- 荷主連携に際し、1人あたり月間 20時間以上の工数を削減
- 情報共有の迅速化とコミュニケーションの円滑化
- 担当者間のサービス品質の標準化を実現

東洋トランスさまの課題

- 毎日1〜2時間を要する、手作業での煩雑な貨物追跡業務を行っていた
- 情報が分散し、検索と作成に時間を要する非効率なメール連絡をしていた
- デジタル化の遅れに起因する、顧客離反のリスクがあった

Shippioとの取り組み

- 日々の貨物追跡業務の抜本的な効率化
- メールに依存したコミュニケーションからの脱却
- デジタル対応力の強化による、顧客満足度の向上と関係維持



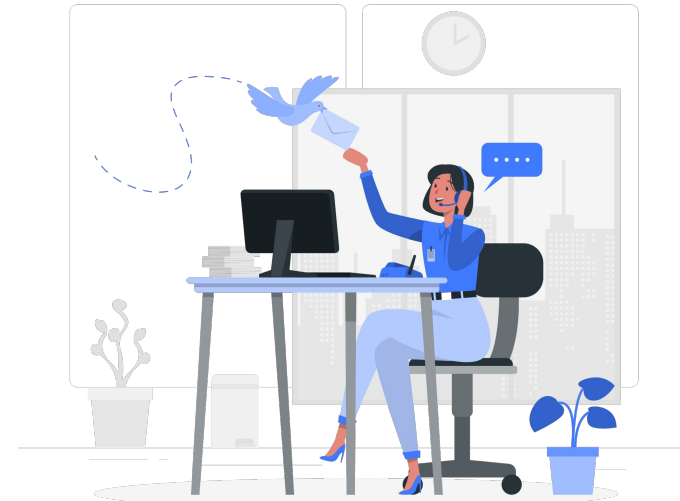
事業内容	国際複合輸送業、倉庫業、通関業
貿易内容	輸出入
会社規模	従業員:30名~
利用サービス	Shippio Works

事例の詳細に興味がある方は、まずはお問い合わせください！



サービス紹介資料はこちら

<https://service.shippio.io/document>



お問い合わせはこちら

<https://service.shippio.io/contact>



本文書(添付資料を含む)は、株式会社Shippioが著作権その他の権利を有する営業秘密(含サプライヤー等第三者が権利を有するもの)です。当社の許可なく複製し利用すること、また漏洩することは「著作権法」「不正競争防止法」によって禁じられております。本資料内の社名・製品名は各社の登録商標です。